

そよかぜだより

2019
5月号

そよかぜ歯科医院のURL
<http://soyokaze-dc.com>



五月(皐月)

春から初夏に季節は徐々に移行しています。ゴールデンウィークも終わり、ぽかぽか陽気で過ごしやす日々が続いていますね。五月は一年を通して最も天候が良く安定しているため、お散歩をはじめ、身体を動かすのに良い季節でもあります。現在コロナウイルスの影響で、外出自粛や在宅勤務でお家にいる時間が多くなっていると思います。お散歩やお家でストレッチなど適度に運動を行い、エコノミー症候群などにならないよう注意しましょう。

歯と口の健康週間

6月4日から10日は『歯と口の健康週間』です。自分の歯の健康管理を見直し、むし歯や歯周病の予防に努めましょう！

歯を失う原因のほとんどは、むし歯や歯周病によるものです。中でも、歯周病は糖尿病や心臓病と深くかかわっているのをはじめ、全身の健康に悪影響を及ぼします。歯の健康をいつまでも保つことは、からだ全体の健康を守ることにもつながります。

毎日、しっかりと歯の健康を管理して、何歳になっても「元気に会話ができる」「おいしく食事ができる」といった日常生活を送っていきましょう。

欠損補綴の適応について①

今回から歯の欠損、すなわち歯が喪失した場合に歯の本来の噛む機能を回復させる治療を欠損補綴と言います。欠損補綴処置は、歯の欠損した歯の数、欠損した歯の周りの残った歯の状態、欠損した部分の骨の状態、残った周囲の歯周病の状態、患者様のご希望などにより、適応できる方法が決定されます。欠損補綴処置は主に義歯補綴、ブリッジによる補綴、インプラントによる補綴、さらにはこれらが複合した補綴処置が行われます。処置は、後述のように進めていきます。

欠損補綴を行うまえに欠損している歯以外の歯のう蝕、歯周病、あるいは、歯の植立状態を診断し、それぞれ処置に入ります。う蝕の状態により、単なるう蝕処置だけでなく、重度のう蝕場合には根の治療や被せものが必要になります。歯周病の状態により、歯の周りの歯石除去、クリーニング、重度の場合は抜歯を必要とする場合があります。歯の植立状態が悪い場合は歯の小矯正が必要だったり、抜歯が必要だったりします。重要なことは欠損補綴の前しっかりと歯磨きをはじめとしたセルフケアができることが重要で理想です。

実際の欠損補綴として行う方法が何種類か挙げられます。

① 義歯による欠損補綴処置です。歯の欠損がある場合や残っている歯をあまり削らなくて済むなどの希望の患者様に適応されるケースが多いです。型を採取し、作製します。作製後は接着剤を使わずに常に着脱できる装置です。一般に言われる入れ歯です。

② ブリッジによる欠損補綴処置です。欠損部位の両サイドの歯を切削し、平行性を保った上で型を採取し、その切削した歯に接着し、固定するため、着脱はできませんが入れ歯に比べて食べやすい利点がある装置です。

③ インプラントによる欠損補綴です。これは欠損部にチタン合金をはじめとする人工歯根を植え込んだ上に歯を作り、噛めるようにする装置です。歯を作る方法として冠、ブリッジ、入れ歯などの装置を作製します。

これらの方法で①、②は保険診療が行えるケースがありますが、③に関しては保険診療は適応していません。

父の日

父の日に贈るお花は、バラが一般的だとされています。母の日のカーネーション同様に、お父さんが健在であれば赤いバラを、亡くなっていれば白いバラを贈るといわれています。ですが、最近では黄色いバラを贈るという習慣が浸透しています。なぜ、黄色いバラなのかというと、これは、日本ファザーズ・デイ委員会が開催する“父の日黄色いリボンキャンペーン”が影響しています。このイベントでは、幸福や喜びの象徴である黄色を父の日のイメージカラーとしています。このことから、父の日には黄色いバラをギフトとして贈ることが定着しました。皆さんも、感謝の気持ちをこめて送られてみてはいかがでしょうか。

院長より

今年のゴールデンウィークはいつもの年と異なり、新型コロナウイルスの感染流行により、感染を最小限にするため、不要不急の外出をしないようにするため、家で過ごされている方が多いと思います。家での過ごし方として、換気を充分に行い、手洗い、うがいをしっかりと行うことが挙げられています。

ウィルス感染は飛沫、接触による感染です。体外の物に関してはエタノール、次亜塩素酸ナトリウム、逆性石鹸、洗剤などによる消毒が有効ですので当院スタッフも一回全力を挙げ行っております。飛沫による感染の場合、インフルエンザやかぜと同様に新型コロナウイルスも咽頭に付着し、気管支、肺に入り免疫力の低下により、肺炎が発症します。このウィルスの感染は歯周病、う蝕の多い方、お口の清掃状態が悪い方が起こし易いと言われております。これに関しての治療は不要不急の外出にならないので処置を進めたいですね。